

各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

平成26年度日本語学校教育研究大会の開催について(通知)

当協会の事業運営につきましては、日頃多大の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、本大会を別紙1の実施要項により開催することといたしましたので、多数の方に御参加いただきますようお願いいたします。

なお、参加申込みについては、教育機関の代表者による推薦のほか、個人の希望による直接の申込みも受け付けておりますので、下記の点に御留意の上、教職員にお申し込みくださるようお願いください。

なお、ポストセッションの開催については、改めてご案内する予定です。

記

1 参加申込みについて

参加希望者は、当協会ホームページから別紙4又は別紙6の「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Eメール又はファクスで7月25日（金）までに提出してください（提出期限厳守）。団体割引利用での申込みは、別紙5を御使用ください。

なお、1校から多数の方の参加が可能であり、両日又はいずれか1日のみの参加でも結構です。参加費は、当日受付で申し受けます。

2 交流会について

1日目の日程終了後、交流会を実施しますので、御参加の有無を別紙4又は別紙5の参加申込書に御記入下さい。会費3,000円は、当日受付で申し受けます。

なお、取り消される場合は7月29日（火）までに総務部あて連絡してください。連絡のない欠席の場合は、会費を徴収させていただきますので、あらかじめ御承知をお願いします。

3 昼食について

大会当日の昼食は用意しておりませんので、各自でおとりください。

(添付資料)

問合せ先

- 別紙1 実施要項
- 2 大会趣旨
- 3 日程表
- 4 維持会員用参加申込書
- 5 団体割引について
- 6 一般参加者用申込書
- 7 会場地図

総務部（小野寺陽子・上戸）
TEL 03-5304-7815
FAX 03-5304-7813
Eメール y-onodera@nisshinkyo.org
HP <http://www.nisshinkyo.org/>

●○●大会運営ボランティアスタッフ募集●○●

大会2日目に会場でお手伝いしていただけるボランティアスタッフを募集します。自由研究発表等の会場にて担当委員のサポートをしていただきます。時間は、8/5（火）14:00頃から2時間半程度の予定です。ボランティアスタッフは参加費が無料となります。詳しくは上記問合せ先（総務部）までお願いします。

<平成26年度日本語学校教育研究大会趣旨>

大会テーマ『日本語学校8万人のビジョンを考える II』

大会委員長 黒崎誠（ラボ日本語教育研修所）

日本語学校は大きな変化の時を迎えています。学習者のニーズの多様化、在籍学習者の国構成の変化、いわゆる非漢字圏の国からの学習者の増加等、今までその兆候が見られていた変化がさらに加速している印象があります。日本語学校教育研究大会では、これらの変化をテーマに取り上げ、日本語学校の社会における役割と将来のあるべき姿を追及してきました。昨年度は「日本語学校8万人のビジョンを考える」というテーマで、もし日本語学校の定員が満たされたら、という視点から私たちが思い描く理想の姿を想像してみました。

今年度はこのテーマを引き継ぎ、さらに一歩進めた内容を企画しています。8万人というのは全国の日本語学校の定員が満たされたときの学習者を合計した数字です。つまり、すべての日本語学校の定員が満たされた時にはどのようなになっているだろうか、そのときの理想的な姿は一体どのようなものなのだろうか、これらを明らかにしようというのがこのテーマの意味するところです。

今大会は、今後、重要な役割を果たすであろうデジタル機器を活用した教育の実践例のご紹介から1日目をスタートいたします。ただ単にデジタル機器の導入例をご紹介することではなく、それによって実現する教育の本質的な改善を明らかにしたいと思っています。それに続くパネルディスカッションは「世界の留学事情と日本語学校教育」と題し、「世界の語学留学事情」「人材育成」「日本の留学生政策」の3つの視点から日本語学校を取り巻く現状を分析して、今後の進むべき道を探ります。二日目の午前中は「異文化理解教育」「実践の共有を通じた学びあい」「多様化する学習者への取り組みーベトナム編」「評価」をそれぞれのテーマとした分科会を、午後は例年通り、各機関でのさまざまな実践を報告する自由研究発表と日本語教育振興協会のプロジェクト発表を行います。

また、留学生の進学先としての大学・専門学校を日本語学校の視点から評価する、「日本語学校の教職員が選ぶ留学生に勧めたい進学先」アンケートを今年も実施いたしました。「日本留学 AWARDS」として、全国の日本語学校を対象として事前に行ったアンケート調査の結果を大会1日目に発表いたします。

以上のように、時代の変化と現状認識をスタートラインとし、これからの日本語学校、および日本留学のビジョンを描く場として、今大会を企画いたしました。

平成 26 年度日本語学校教育研究大会実施要項

1 趣 旨

一般財団法人日本語教育振興協会維持会員機関に勤務する教職員等を対象として、日本語学校教育のより一層の充実並びに日本語教育機関としての社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図る。

2 日 時

大会 1 日目	平成 26 年 8 月 4 日 (月)	受付	9 : 10 ~
		研究協議等	10 : 00 ~ 16 : 30
		交流会	17 : 00 ~
大会 2 日目	平成 26 年 8 月 5 日 (火)	研究協議	10 : 00 ~ 16 : 15

ポストセッション	平成 26 年 8 月 6 日 (水)	発表展示等	9 : 30 ~ 16 : 00
----------	---------------------	-------	------------------

3 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 及び センター棟

住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

TEL 03-3467-7201 fax 03-3467-7797

4 参加資格等

- (1) 一般財団法人日本語教育振興協会の維持会員機関に勤務する教職員、その他関心のある者とする。
- (2) 1 教育機関から多数の方が参加していただいて差し支えありません。ただし、定員を超える場合は、お断りする場合がありますのでお含みください。また、両日の参加が難しい場合は、1 日だけの参加でも差し支えありません。

5 参加費 (1 日目及び 2 日目)

- ① 維持会員機関：3,000 円
- ② 非維持会員機関、個人：4,000 円 (資料代等を含む。当日受付で申し受けます。)
- ③ 団体割引：維持会員機関から 5 名以上まとめてお申込みの場合は 2,500 円 / 1 人

※団体割引の申込方法等詳細は、別紙 4 を参照ください。

なお、8 月 6 日のポストセッションは、参加費、事前申込みは必要ありません。当日直接会場までお越しください。

6 交流会費 3,000 円 (当日受付で申し受けます。)

7 日程及び内容 (別紙参照)

<u>8 月 4 日 (月)</u>	
9:10 ~ 9:50	受付
10:00 ~ 10:30	開会挨拶・大会趣旨説明
10:30 ~ 12:00	講演
12:00 ~ 14:00	ポスター発表・デモンストレーション
14:15 ~ 17:15	パネルセッション・日本留学 AWARDS 授賞式
17:30 ~	交流会
<u>8 月 5 日 (火)</u>	
9:30 ~	受付
10:00 ~ 12:30	分科会
14:00 ~ 16:15	プロジェクト発表・自由研究発表
<u>8 月 6 日 (水)</u>	
9:30 ~ 16:00	研究発表及び展示等

平成 26 年度日本語学校教育研究大会 日程

日 程 : 大 会 平成26年8月4日(月)、5日(火)

ポストセッション 平成26年8月6日(水)

会 場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター

テーマ : 日本語学校 8 万人のビジョンを考えるⅡ

大会1日目 8月4日(月)

カルチャー棟 小ホール

10:00～10:30	開会挨拶 一般財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤 次郎 文部科学省(予定) 大会趣旨説明 大会委員長 黒崎 誠(ラボ日本語教育研修所)
10:30～12:00	講演 「デジタル時代の教育とそのねらいー公立高校の一人1台タブレット活用事例ー」 永野 直 (千葉県立袖ヶ浦高等学校)

昼休憩 12:00～14:00

ポスター発表

小ホール ロビー

12:00～14:00	実践授業「生と死の日本語」～「デス・エデュケーション」の日本語教育における試み～ 萩原 秀樹(インターカルト日本語学校)
	「言語意識」(Language Awareness)を育成する学習活動ー言語・言語文化の相対的な理解を中心にー 竹田 悦子 他 2 人(コミュニケーション学院)
	留学生とともに世界の教育について考える「世界一大きな授業」実践 松本 裕典(静岡日本語教育センター)
	1 か月短期プログラムにおけるポートフォリオ評価の活用 鎌田 亜紀子 他 2 人(友ランゲージアカデミー)
	初級授業教材のデジタル化～iPhone を使った遠隔操作～ 諸岡 正治(カイ日本語スクール)
	語学学習用電子教材の作成用ソフトウェア及び学習用クライアントソフトウェアの紹介 佐々木 隼人 他 1 人(インターカルト日本語学校)

14:00～16:00	パネルセッション「世界の留学事情と日本語学校教育」 太田 浩(一橋大学) 藤本 かおる(首都大学東京国際センター) 星野 達彦(一般社団法人海外留学協議会)
16:15～17:15	日本留学 AWARDS 表彰式

17:30～ 交流会

カルチャー棟 2F レストランとき

2日目のみ参加の方は、102室前の受付(9:30～開始)にお越しください。
1日目に受付がお済みの方は、直接各会場へお越しください。

大会2日目 8月5日(火)

センター棟

10:00～12:30	ワークショップⅠ 「異文化理解教育ワークショップ」 加賀美 常美代(お茶の水女子大学大学院)	102 室
	ワークショップⅡ 「実践共有を通じた学びあい・その方法2 -ディクテーション・ミニ作文をトピックに-」 奥田 純子(コミュニカ学院)、亀山稔史(ABK 学館日本語学校)、黒崎 誠(ラボ日本語教育研修所)、佐久間みのり(石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	ワークショップⅢ 「多様化する学習者への取り組み-ベトナム編 2」 松田 真希子(金沢大学留学生センター)	501 室
	ワークショップⅣ 「日本語の能力は1本の物差しで測れるか? -価値観が多様化する中で、「評価」について考える-」宇佐美 洋(国立国語研究所)	402 室

昼休憩 12:30～14:00

プロジェクト発表及び自由研究発表

センター棟

14:00～14:35	日本留学試験「日本語」に基づいた語彙リスト(2010～2013年版)の作成 保志 茂寿 他1人(日本学生支援機構東京日本語教育センター)	102 室
	日振協スタンダードの活用事例『レベル判定と目標設定』 影嶋 知香子((学)石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	身体テキスト-相互文化交流表現活動 実践報告- 宮岡 余里子(千代田国際語学院駒込校)	402 室
14:00～15:25	ビジネス日本語教育カリキュラム・教材開発プロジェクト発表	501 室
14:50～15:25	日振協スタンダードをもとにしたミニスピーチのカリキュラム作成 佐々木 渉 他2人((学)石川学園横浜デザイン学院)	401 室
	聴解授業における教師の意思決定 小林 明日香(横浜国際日本語学校)	402 室
15:40～16:15	媒介語を必要としないパワーポイント・カミシバイを使った基礎日本語の指導法 西口 光一(大阪大学)	401 室
	集中コースにおける文化・芸術クラスの実践 吉田 歌織(公益財団法人京都日本語教育センター京都日本語学校)	402 室
14:50～16:15	日本語教育スタンダードを考えるプロジェクト発表	102 室

16:15 終了

ポストセッション 8月6日(水)

国際交流棟 国際会議室

9:30～16:00	日本語教育 e-learning 展示会
------------	----------------------

※なお、日程については当日一部変更になることがあります。御了承下さい。

当初認定番号

平成 26 年度日本語学校教育研究大会

《 参 加 申 込 書 》 《 4 名 ま で の 場 合 》

一般財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐 藤 次 郎 殿

機 関 名

TEL FAX

標記の大会に参加を申し込みます。

記

(1) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください					
参加者氏名				教員	参加日		交流会	
				職員一般		4 日		参加
			年 月	その他		5 日		不参加

(2) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください					
参加者氏名				教員	参加日		交流会	
				職員一般		4 日		参加
			年 月	その他		5 日		不参加

(3) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください					
参加者氏名				教員	参加日		交流会	
				職員一般		4 日		参加
			年 月	その他		5 日		不参加

(4) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください					
参加者氏名				教員	参加日		交流会	
				職員一般		4 日		参加
			年 月	その他		5 日		不参加

留意事項：○E メールまたは FAX で 7 月 25 日(金)までに、お申し込みください。

E メール y-onodera@nisshinkyo.org FAX 03-5304-781

○交流会に参加の申込み後にキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

7 月 30 日以降のキャンセルは会費を請求致します。

平成26年度日本語学校教育研究大会 団体割引について（事務連絡）

維持会員機関から5名以上まとめてお申込みの場合は、お一人2,500円の料金で
ご参加いただけます。

団体割引をご利用の際は、専用の申込書「別紙5－2, 5－3 団体割引用参加申込書」
により、FAXまたはメールにて連絡のうえ、7月25日（金）までに参加費をお支払いく
ださい。お支払い後のキャンセルや当日欠席の場合も払戻しは致しませんので御留意くださ
い。なお、お支払い済みで欠席された方には、大会終了後に予稿集及び当日配布資料を送付
します。

お申込み方法

- ① 別紙5－2, 5－3 団体割引用参加申込書に必要事項をご記入のうえ、Eメールま
たはFAXで7月25日（金）までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyō.org FAX 03-5304-7813

- ② 参加費の合計金額を7月25日（金）までに、下記振込先にお振込みください。

【振込先金融機関】

三菱東京UFJ銀行（銀行コード：0005） ユーエフジェイ 西新宿支店（支店コード：646） にしんじゅく

受取人名義：いっばんざいだんほうじんにほんごきょういくしんこうきょうかい 一般財団法人日本語教育振興協会

口座番号 普通預金 1119510

※名義のカナ表記は「ザイ）ニホンゴキョウイクシンコウキョウカイ」となります
のでご注意ください。

留意事項

- ・送金の際は認定番号又は日本語教育機関名を御記入の上、手続してください。
- ・振込手数料は、各日本語教育機関で負担願います。
- ・領収書は、銀行の発行する振込金受領書をもって代えさせていただきます。

当初認定番号

平成26年度日本語学校教育研究大会
《団体割引用参加申込書》《5名以上の場合》

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎 殿

機 関 名

TEL FAX

標記の大会に参加を申し込みます。
申込人数 : 人
入金予定日 : 月 日

記

(1) フリガナ		職名	経験年数	○印をつけてください					
参加者氏名					教員	参加日		交流会	
			年 月		職員一般		4 日		参加
					その他		5 日		不参加
(2) フリガナ		職名	経験年数						
参加者氏名					教員	参加日		交流会	
			年 月		職員一般		4 日		参加
					その他		5 日		不参加
(3) フリガナ		職名	経験年数						
参加者氏名					教員	参加日		交流会	
			年 月		職員一般		4 日		参加
					その他		5 日		不参加
(4) フリガナ		職名	経験年数						
参加者氏名					教員	参加日		交流会	
			年 月		職員一般		4 日		参加
					その他		5 日		不参加
(5) フリガナ		職名	経験年数						
参加者氏名					教員	参加日		交流会	
			年 月		職員一般		4 日		参加
					その他		5 日		不参加

(別紙5－3)

機 関 名 _____

() フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください				
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加
() フリガナ	職名	経験年数					
参加者氏名				教員	参加日		交流会
				職員一般		4 日	参加
			年 月	その他		5 日	不参加

一 般 参 加 者 用

平成26年度日本語学校教育研究大会

《一般参加者用申込書》

平成26年 月 日

一般財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐藤 次郎 殿

標記の大会に参加を申し込みます。

記

フリガナ		
参加者氏名		
所属先		
職名		
日本語教育経験年数（あれば）	年 月	
右の欄に○印をつけてください。 参加費 4000 円。1 日のみ、2 日参加も同額です。		8 月 4 日（月）
		8 月 5 日（火）
交流会（別途 3,000 円）		参加する
		参加しない
この大会を何で知りましたか。（ ）内に○印をつけてください。 （ ） 当協会ホームページ （ ） 日本語教育機関から （ ） 教育研究大会ポスター （ ） 知人から （ ） その他（具体的にお書き下さい ）		

留意事項：○E メールまたは FAX で7月25日(金)までに、お申し込みください。

E メール y-onodera@nisshinkyo.org FAX 03-5304-7813

○交流会に参加の申込み後にキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

7月30日以降のキャンセルは会費を請求致します。